

琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係 沖縄返還交渉 (VOA)(I)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43645

シェイクスピアロシヤ長官の平場事務次官
表敬訪問 (昭和45年7月7日)

○

○

○

○

極秘
まで
部の内
号

アメリカ局長 情報文化局長
参事官 参事官
北米一課長 海外広報課長

沖縄におけるVOA施設について

昭和43年7月8日

情文局 海外広報課長 様
(情文局長より要取したことに基く)

目下訪日中のジェクスピアUSIA長官は7月7日午後3時

午場事務次官を兼敬訪問したところ。(藤山情文局長および

エリクソン在京米大使館参事官同席) その際、本件について大要

次のとおりの話し合いが行われた。

(本件について)

(1) シ長官より、本日は兼敬訪問であるので、今この機会

に官と discuss する心算は否かと、向題の提起だけにおき

たいと前置きの上、自分の仕事の一つであるVOAが

沖縄に Transmitting Station として設けられること

本件米大使館に
1677
情報に連絡あり

GA-6

情報 1884

純の施政権返還後もこれがそのまま同地に残るこ

とに全大がインテレストを有していると述べた。

(2) これに対し午場次官より、本件は非常に難かしい内題

である [redacted] と述べた後、スナイ

ダー公使と話したかと訊ねたところ、シ長官は勿論

ス公使とも話したと述べた。

GA-6

外務省